

2020年3月11日
 タマホーム株式会社
 東京都港区高輪 3-22-9

省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度
 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019」において
 「優秀賞」「特別優秀企業賞」を受賞

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般財団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019」において、「大安心の家エリアシリーズ（青森仕様）」および「大安心の家シリーズ（床冷暖房仕様）」が「優秀賞」を受賞しました。また、今回5年連続しての受賞となり、タマホームとして「特別優秀企業賞」も受賞しました。

タマホームグループでは、中期経営計画「タマステップ 2021」を掲げ、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、「外皮と設備をセットでとらえた、トータルとして省エネルギーな住宅」をテーマにしています。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、さらなる省エネルギーによる環境負荷の削減の推進と、快適な住まいの実現に貢献することを目標とする制度です。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2019		
受賞対象	大安心の家エリアシリーズ （青森仕様）	大安心の家シリーズ （床冷暖房仕様）	タマホーム株式会社
受賞名	優秀賞	優秀賞	特別優秀企業賞
受賞対象地域(※)	3 地域	7 地域	—

(※)住宅の省エネ地域区分による

■ 受賞対象商品について



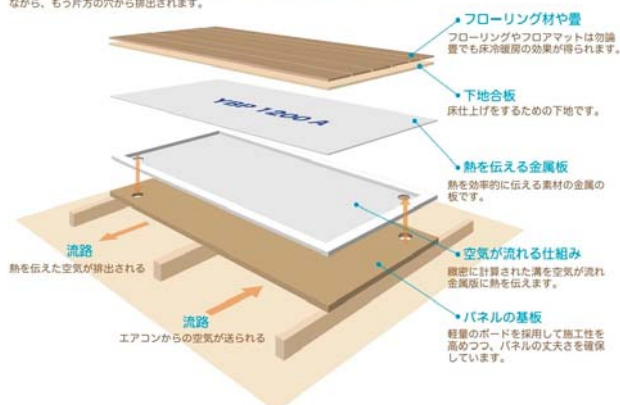
「大安心の家エリアシリーズ」 外観



「大安心の家シリーズ(床冷暖房仕様)」外観

ふく射パネルの構造

天井に設置されたエアコンからダクトを通して床に送られたエアコンの空気は床の上に迷路のように張り巡らされた流路に送られます。そして「ふく射パネル」の片方の穴から入り、細かい溝を通る間に金属板に熱を伝えながら、もう片方の穴から排出されます。



ふく射パネルの構造

「優秀賞」を受賞した「大安心の家エリアシリーズ(青森仕様)」は、高い住宅性能を備えながら安心の価格で提供する当社の主力商品である「大安心の家シリーズ」を、寒冷地エリアの厳しい気候に特化した断熱性能をはじめとした省エネルギー性能をさらに向上させた商品です。

「大安心の家シリーズ(床冷暖房仕様)」は床下に設けた流路にエアコンの風を送ることで輻射によって空調するシステムを採用した商品です。従来の対流による空調に比べて、ホコリやウイルスを巻き上げないことから感染症予防が期待できるだけでなく、室内の温度ムラがない健康で快適な居住空間を実現します。

タマホームでは、エネルギーを効率的に使いながら、毎日をより快適にする住宅設備の導入など、お客様の日常の目線に立った家づくりにこだわっています。「大安心の家シリーズ」「大安心の家エリアシリーズ」は、多くの棟数を提供し、健康で快適な省エネルギー住宅の普及へ貢献しています。

一般社団法人日本地域開発センター : <http://www.jcadr.or.jp/>

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
 タマホーム株式会社 経営企画部 広報担当
 TEL:03-6408-1200(代表)
 受付時間:平日 9:00~18:00